



ARIS

DPG PATHFINDER® インストール マニュアル

バージョン 10.0 - SERVICE RELEASE 14

2021 年 4 月

This document applies to ARIS Version 10.0 and to all subsequent releases.

Specifications contained herein are subject to change and these changes will be reported in subsequent release notes or new editions.

Copyright © 2010 - 2021 Software AG, Darmstadt, Germany and/or Software AG USA Inc., Reston, VA, USA, and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors.

The name Software AG and all Software AG product names are either trademarks or registered trademarks of Software AG and/or Software AG USA Inc. and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors. Other company and product names mentioned herein may be trademarks of their respective owners.

Detailed information on trademarks and patents owned by Software AG and/or its subsidiaries is located at <https://softwareag.com/licenses>.

Use of this software is subject to adherence to Software AG's licensing conditions and terms. These terms are part of the product documentation, located at <https://softwareag.com/licenses> and/or in the root installation directory of the licensed product(s).

This software may include portions of third-party products. For third-party copyright notices, license terms, additional rights or restrictions, please refer to "License Texts, Copyright Notices and Disclaimers of Third Party Products". For certain specific third-party license restrictions, please refer to section E of the Legal Notices available under "License Terms and Conditions for Use of Software AG Products / Copyright and Trademark Notices of Software AG Products". These documents are part of the product documentation, located at <https://softwareag.com/licenses> and/or in the root installation directory of the licensed product(s).

目次

1	はじめに	1
2	DPG GDPR 質問票のインストール	2
2.1	DPG GDPR 質問票データベースの復元	2
2.2	調査管理への質問票モデルの適用	2
3	DPG Pathfinder 質問票およびダッシュボード	3
3.1	DPG Pathfinder® 質問票データベースの復元	3
3.2	調査管理への質問票モデルの適用	3
3.3	ダッシュボードを ARIS Connect にインポート	4
3.4	変更セットの作成とダッシュボードの提供	5
3.5	ARIS Connect で DPG ダッシュボード ユーザー グループを作成	7
3.6	DPG Pathfinder® ダッシュボードにエイリアス URL を定義	8
4	用語集	9
5	法的情報	10
5.1	ドキュメンテーションのスコープ	10
5.2	サポート	10

1 はじめに

DP Governance Ltd. により作成された DPG Pathfinder® データ セットは、規制データ保護要件を満たす組織の能力を評価するため、およびデータをすべてのビジネス活動を通じて保護するための、包括的なリスク評価フレームワークです。次の 2 セットの質問で構成されます。

- GDPR 質問票。GDPR の条項に従って構成されています。
- 一般的なデータ セキュリティ保護質問票。データ ガバナンス、情報セキュリティなどの 6 つのデータ保護リスク カテゴリで構成されます。

必要条件

- ARIS Connect と ARIS Risk & Compliance Manager が実行中であること。
- 関連するすべてのランナブルが STARTED 状態であること。
- system ユーザーが必要なすべての権限を持っていること。(system ユーザーは、管理者が権限を取り消した場合を除き、デフォルトですべての必要な権限を持っています。)
- 解凍された **DPG GDPR.zip** および/または **DPG Pathfinder.zip** にアクセスできること。

2 DPG GDPR 質問票のインストール

DPG GDPR 質問票を使用して、組織が GDPR に対応しているか評価できます。質問票モデルは、ARIS Risk & Compliance Manager 調査管理で使用できます。しかしながら、これは ARIS Architect でのモデル作成に関するメソッド・機能規則および表記規則に従った場合のみ可能です。これらの規則に準拠している場合のみ、モデル化されたデータを ARIS Risk & Compliance Manager に転送して再使用できます。評価する組織や調査回答者などを正常にモデル化する必要があります。詳細については、調査管理表記規則マニュアルおよび ARIS Risk & Compliance Manager のオンラインヘルプを参照してください。



2.1 DPG GDPR 質問票データベースの復元

ARIS の DPG GDPR 質問票データベースのインポート ARIS モデルとして DPG GDPR 質問票を含みます。

必要条件

はじめに『1ページ』を参照してください。

手順

1. ARIS Architect を起動します。
 2. システム ユーザーとしてログオンします。
 3. [ARIS] の [エクスプローラー] をクリックします。[エクスプローラー] タブが開きます。
 4. [ナビゲーション] バーがまだアクティブでない場合は、バー パネルで  [ナビゲーション] をクリックします。
 5. エクスプローラー ツリーで ARIS サーバー への接続を右クリックして、 [データベースの復元] を選択します。復元ウィザードが開きます。
 6. [選択] をクリックします。
 7. 解凍された DPG GDPR.zip のデータが保存されているディレクトリに移動します。
 8. パス <DPG GDPR>\Databases を選択します。
 9. データベース ファイル SAG DPG GDPR Data Set v1.1 082017.adb をクリックします。
 10. [開く] をクリックします。
 11. [完了] をクリックします。
- データベースを使用できます。

2.2 調査管理への質問票モデルの適用

ARIS Risk & Compliance Manager で DPG GDPR 質問票を同期するには、評価する組織や調査回答者などの必要なオブジェクトおよびモデルを ARIS Architect に追加して、[ARCM の同期] を実行します。この手順およびモデル作成規則の詳細については、ARIS Risk & Compliance Manager のオンラインヘルプおよび調査管理表記規則マニュアルを参照してください。

3 DPG Pathfinder 質問票およびダッシュボード

DPG Pathfinder® 質問票を使用して、組織のデータ保護能力を評価できます。さまざまなリスク カテゴリで構成されています (いわゆるくさびとその破片)。結果は ARIS Aware ダッシュボードに表示されます ([DPG Survey Overview] および [DPG Survey Issues] に表示されます)。

質問票モデルは、ARIS Risk & Compliance Manager 調査管理で使用できます。しかしながら、これは ARIS Architect でのモデル作成に関するメソッド・機能規則および表記規則に従った場合のみ可能です。これらの規則に準拠している場合のみ、モデル化されたデータを ARIS Risk & Compliance Manager に転送して再使用できます。評価する組織や調査回答者などを正常にモデル化する必要があります。詳細については、調査管理表記規則マニュアルおよび ARIS Risk & Compliance Manager のオンラインヘルプを参照してください。

3.1 DPG Pathfinder® 質問票データベースの復元

ARIS の DPG Pathfinder® データベースのインポート ARIS モデルとして DPG Pathfinder® 質問票を含みます。

必要条件

はじめに『1ページ』を参照してください。

手順

1. ARIS Architect を起動します。
2. システム ユーザーとしてログオンします。
3. [ARIS] の [エクスプローラー] をクリックします。[エクスプローラー] タブが開きます。
4. [ナビゲーション] バーがまだアクティブでない場合は、バー パネルで  [ナビゲーション] をクリックします。
5. エクスプローラー ツリーで ARIS サーバー への接続を右クリックして、 [データベースの復元] を選択します。復元ウィザードが開きます。
6. [選択] をクリックします。
7. 解凍された **DPG Pathfinder.zip** のデータが保存されているディレクトリに移動します。
8. パス < DPG Pathfinder > \Databases を選択します。
9. データベース ファイル **SAG DPG Pathfinder Data Set v1.1 082017.adb** をクリックします。
10. [開く] をクリックします。
11. [完了] をクリックします。

データベースを使用できます。

3.2 調査管理への質問票モデルの適用

ARIS Risk & Compliance Manager で DPG GDPR 質問票を同期するには、評価する組織や調査回答者などの必要なオブジェクトおよびモデルを ARIS Architect に追加して、[ARCM の同期] を実行します。この手順およびモデル作成規則の詳細については、ARIS Risk & Compliance Manager のオンラインヘルプおよび調査管理表記規則マニュアルを参照してください。



3.3 ダッシュボードを ARIS Connect にインポート

ダッシュボードを ARIS Connect リポジトリにインポートします。

必要条件

はじめに『1ページ』を参照してください。

手順

1. ARIS Connect を起動します。
2. システム ユーザーとしてログオンします。
3.  [リポジトリ] をクリックします。
4. [ダッシュボードとデータ フィード] をクリックします。
5.  [インポート] をクリックします。対応するダイアログ ボックスが開きます。
6. [インポート ファイルの選択] をクリックします。
7. 解凍された **DPG Pathfinder.zip** のデータが保存されているディレクトリに移動します。
8. パス <DPG Pathfinder>\Dashboards\AWARE export を選択します。
9. ファイル **DPG+Survey+Issues.zip** をクリックします。ファイルは ZIP 形式で、1 つまたは複数のダッシュボードが含まれます。このファイルには、ダッシュボードの権限も含まれます。
10. [開く] をクリックします。[ファイルのアップロード] ダイアログ ボックスが閉じます。
11. リポジトリで使用可能なダッシュボードを置き換える場合、[すでに存在する場合は上書きする] オプションをアクティブ化します。
12. ダッシュボード ファイルに含まれるダッシュボードの権限もインポートする場合は、[権限をインポートする] をアクティブ化します。このオプションは、デフォルトでアクティブになっています。
13. [インポート] をクリックします。
14. **DPG+Survey+Overview.zip** ファイルに対して 5 から 13 の手順を繰り返します。

[DPG Pathfinder] ダッシュボードと関連データ フィードがインポートされますダッシュボード [ARCM - DPG Survey Issues] および [ARCM - DPG Survey Overview] がダッシュボードリストに表示されます。データ フィードが [データ フィード] に表示されます。





3.4 変更セットの作成とダッシュボードの提供

DPG 変更セットを作成します。

必要条件

- はじめに『1ページ』を参照してください。
- ARIS サーバー は ARIS Aware で有効です。つまり、dashboarding ランナブルがアクティブ化されて実行中です (ARIS サーバー インストール マニュアルまたは『ARIS Cloud Controller (ACC) Command-Line Tool』を参照)。
- ARIS Aware (YCSAW) ARIS Connect サーバー拡張パックに有効なサーバー ライセンスは ARIS 管理 で入手できます。

手順

1. ARIS Connect を起動します。
2. システム ユーザーとしてログオンします。
3. [<ユーザー名>] の [管理] をクリックします。ARIS 管理 が開きます。
4. [ポータル] の [設定セットの管理] をクリックします。すべての利用できる設定セットと変更セットが表示されます。現在の設定セットまたは変更セットには、アクティブであることを表す印が付きます。編集できるのは、カスタム変更セットのみです。
5.  [編集] をクリックします。
6. [クラシック (システム)] 設定セットまたは通常使用する設定を選択します。
7. [設定と変更セット] 領域で [作成] をクリックします。[変更セットの作成] ダイアログ ボックスが開きます。
8. 変更セットの名前を入力します (classicDPG_dashboards など)。
9. classic テンプレートを選択します。
10. [作成] をクリックします。変更セットが作成されます。選択したテンプレートのすべての要素が含まれます。
11. マウス ポインターを classicDPG_dashboards 変更セットの上に移動して  [編集] をクリックします。[変更セットの定義] ページが開きます。
12. [ファクト シート] をクリックします。ファクト シートで使用可能なすべてのアイテムが表示されます。
13. riskCategory アイテムに移動します。
14. マウス ポインターを riskCategory アイテムの上に移動して  [編集] をクリックします。[下位シート(内容)] ページが開きます。異なる領域のアイテムが表示されます。
15. [追加] をクリックします。[下位シートの追加] ダイアログ ボックスが開きます。
16. [ダッシュボード] を選択します。
17. [追加] をクリックします。
18. マウス ポインターをダッシュボードの上に移動して  [編集] をクリックします。[ダッシュボード] ページが開きます。
19. [追加] をクリックします。[ダッシュボードの追加] ダイアログが開きます。
20. [ARCM - PG Survey Issues] の名前をコピーします。

21. [ARCM - PG Survey Issues] をクリップボードから目的の言語の [名前] フィールドに貼り付けます。
22. ダッシュボードを表示するデータベースを有効化します。
23. [追加] をクリックします。
24. ダッシュボード [ARCM - DPG Survey Overview] に対して 17 から 22 の手順を繰り返します。

DPG 設定がアクティブ化され、DPG ダッシュボードを使用できます。ダッシュボードの管理の詳細については、ARIS Connect のヘルプの「ダッシュボードの管理」の章を参照してください。





3.5 ARIS Connect で DPG ダッシュボード ユーザー グループを作成

DPG ダッシュボード ユーザーの新しいユーザー グループを作成します。ライセンス権限は、グループを介して割り当てられる場合とユーザーに直接割り当てられる場合があります。ダッシュボード アクセス権限はグループを介して割り当てられることも、ユーザーに直接割り当てられることもできます。割り当てのタイプは、ユーザー管理に表示されます。

必要条件

はじめに『1ページ』を参照してください。

手順

1. ARIS Connect を起動します。
2. システム ユーザーとしてログオンします。
3.  [ユーザー管理] をクリックし、[ユーザー グループ] を選択します。ユーザー グループの一覧が表示されます。
4.  [ユーザー グループの追加] をクリックします。
5. 「GDPR Dashboard」という名前を入力します。ダッシュボードが割り当てられたユーザーに確実に表示されるように、正確にこの名を使用してください。LDAP システムに既に存在するユーザー グループを作成する場合は、ユーザー グループ名が一致する必要があります。これが、既存の ARIS ユーザー グループを LDAP ユーザー グループに割り当てる唯一の方法です。
6. オプションの説明を入力します。
7. [保存] をクリックします。ユーザー グループが作成されます。
8. [割り当てられたユーザー] をクリックします。
9.  [割り当ての編集] をクリックします。[ユーザーの割り当て] ダイアログが開きます。
10. グループに割り当てるすべてのユーザーを追加します。特定の検索基準に基づいてユーザーの一覧を絞り込むには、 [フィルター] を使用します。
[使用できるアイテム] ボックスで目的のアイテムのチェック ボックスをオンにしてから、▶ [追加] をクリックします。アイテムが割り当てられたアイテムのボックスに転送されます。[割り当てられたユーザー] または [割り当てられたユーザー グループ] ボックスからユーザー/ユーザー グループを削除するには、このボックスで目的のユーザー/ユーザー グループのチェック ボックスをオンにして、◀ [削除] をクリックします。使用できるすべてのアイテムを割り当てるには ▶▶ [すべて追加] をクリックし、すべてのアイテムを削除するには ◀◀ [すべて削除] をクリックします。

目的のユーザーを含む「**DPG Dashboard**」グループが作成されます。関連するユーザーが DPG ダッシュボードを使用できるようになります。

3.6 DPG Pathfinder® ダッシュボードにエイリアス URL を定義

DPG Pathfinder® ダッシュボードにエイリアス URL を定義すると、ダッシュボードで使用するリンクおよびデータ フィードを短縮できます。エイリアスを使用する場合、URL 全体を入力する必要はなく、データを保存する場所へのパスのみ入力します。

必要条件

- はじめに『1ページ』を参照してください。
- ARIS サーバー は ARIS Aware で有効です。つまり、dashboarding ランナブルがアクティブ化されて実行中です (『ARIS サーバー インストール マニュアル』または『ARIS Cloud Controller (ACC) Command-Line Tool』を参照)。
- Aware (YCSAW) ARIS Connect サーバー拡張パックの有効なサーバー ライセンスは ARIS 管理で使用できます。

手順

1. ARIS Connect を起動します。
2. システム ユーザーとしてログオンします。
3. [<ユーザー名>] の [管理] をクリックします。ARIS 管理 が開きます。
4. [ダッシュボード] をクリックします。
5. **+** [設定の追加] をクリックします。[プロパティの追加] ダイアログが開きます。
6. 次のプロパティを入力します:
 - a. 名前: **ARCM**
ダッシュボードが割り当てられたユーザーに確実に表示されるように、正確にこの名を使用してください。
 - b. プロトコル: **http**
 - c. ホスト: <サーバーの名前>
 - d. ポート: <ロード バランサー ポート>
 - e. ユーザー: このフィールドは空にします
 - f. パスワード: このフィールドは空にします
 - g. [保存] をクリックします。

DPG Pathfinder® ダッシュボードのエイリアス URL **ARCM** が定義されます。

4 用語集

用語集では、基本的な用語に関する説明を示します。

DPG

DP Governance Ltd. (DPG) は、データ保護分野において総合的な専門知識を有するロンドンを拠点とする会社です。

GDPR

EU 一般データ保護規則 (**General Data Protection R**, GDPR) は欧州連合内の個人データを保護します。また、EU 外への個人データの持ち出しも規制します。GDPR は欧州議会、欧州連合理事会、欧州委員会による規制です。

処理アクティビティ

処理アクティビティは、集合、記録、送信による開示などの、個人データに実行されるあらゆる操作です。そのため、これは一般データ保護規則 (GDPR 『9ページ』) に準拠します。

処理アクティビティと関連する情報は、ARIS Architect の[処理アクティビティ記述図] モデルおよび [処理アクティビティの記録] モデルでモデル化されます。詳細については、「ARIS アクセラレーターの GDPR 表記規則」を参照してください。

5 法的情報

5.1 ドキュメンテーションの範囲

提供されている情報では、印刷が行われた時点における設定および機能について説明しています。ドキュメンテーションとソフトウェアの生産サイクルが異なるため、設定や機能に関する説明が、実際の設定や機能と異なることがあります。相違に関する情報は製品に付属しているリリース ノートに記載されています。リリース ノートをお読みになり、記載されている情報を考慮して製品をインストール、設定、および使用してください。

Software AG によって提供されるコンサルティング サービスを利用せずにシステムの技術的機能と業務機能をインストールする場合は、インストールするシステム、その目的、対象システム、さまざまな依存性などに関して広範な知識が必要です。プラットフォームの数が多く、ハードウェアとソフトウェアの設定が相互に依存するので、特定のインストール シナリオしか説明できません。すべての設定と依存性を記述することはできません。

各種の技術を組み合わせる場合は、製造元の指示（特にインターネット ページに公開されたリリースに関するお知らせ）に従ってください。承認されているサードパーティ システムが正しく機能すること、および正しくインストールされることの保証はいたしかねます。また、サードパーティ システムはサポートしていません。必ず、該当の製造元のインストール マニュアルに記載されている手順に従ってください。問題がある場合は、製造元にお問い合わせください。

サードパーティ システムのインストールにサポートが必要な場合は、最寄りの Software AG の販売部門にお問い合わせください。このような製造元またはお客様固有の変更は、Software AG の標準ソフトウェア保守契約の対象ではありません。このような変更は、それを特別に要請し、同意した場合にのみ実行できます。

5.2 サポート

ご自身では実行できない特定のインストールに関するご質問がございましたら、最寄りの Software AG の販売部門（フィールド サポート）『<https://www.softwareag.com/corporate/company/global/offices/default.html>参照』にお問い合わせください。詳細情報を入手し、サポートを受けるには、弊社の Web サイトをご利用ください。

有効なサポート契約をお持ちのお客様は、次の電話番号で各国からグローバル サポート ARIS にお問い合わせできます。+800 ARISHelp (+800 2747 4357)。ご使用の電話会社でこの電話番号がサポートされていない場合は、グローバル サポートの連絡先一覧 を参照してください。

ARIS COMMUNITY

情報の検索、専門的な記事、問題解決法、ビデオ、ほかの ARIS ユーザーとのコミュニケーション。まだアカウントをお持ちでない場合は、ARIS Community でご登録ください。

SOFTWARE AG EMPOWER ポータル

Software AG 文書 Web サイト『<https://empower.softwareag.com/>参照』で文書を参照できます。このサイトは、Software AG の製品サポート サイトである Empower の資格情報が必要です。まだ Empower のアカウントをお持ちでない場合は、名前、会社、会社の電子メール アドレスを添えて empower@softwareag.com 『<mailto:empower@softwareag.com>参照』まで電子メールを送信して、アカウントの取得をご依頼ください。

アカウントをお持ちでない場合は、TECHcommunity Web サイトにある数多くのリンクをご利用いただけます。ご質問がある場合は、グローバル サポートの連絡先一覧にて最寄りの電話番号、あるいはフリーダイヤルを検索できますので、お電話にてお問い合わせください。

TECHCOMMUNITY

TECHcommunity Web サイトでは、文書やその他の技術情報を次のように参照できます。

- Software AG の専門家が管理するオンラインの議論フォーラムの使用。質問したり、ベスト プラクティスについて議論したり、ほかのお客様が Software AG のテクノロジーをどのように使用しているのかを学んだりできます。
- 記事、コードのサンプル、デモ、チュートリアルへのアクセス。
- オープン スタンドと Web テクノロジーを議論する外部 Web サイトへのリンクの検索。
- 製品情報へのアクセス (TECHcommunity の資格情報がある場合)。資格情報がない場合は、登録して関心がある分野の文書を指定する必要があります。

EMPOWER (ログオンする必要があります)

Empower のアカウントがあれば、以下のサイトを利用して詳細な情報を検索したり、サポートを受けたりできます。

- Software AG Empower 製品サポート Web サイトで、製品情報を検索できます。
- 修正に関する情報を得る場合や、早期警告、技術文書、ナレッジ ベースの記事を読む場合には、ナレッジ センターにアクセスしてください。
- アカウントがあれば、Empower の eService セクションを利用してオンラインでサポート インシデントを開くことができます。
- 機能や改善の依頼を提出する場合、製品の使用可能性の情報を得る場合、製品をダウンロードする場合には、製品にアクセスしてください。

SOFTWARE AG MANAGED LEARNINGS

ノートパソコンやタブレット、スマートフォンから、さらに多くの情報とトレーニングを入手しましょう。成功に必要な知識を手に入れ、Software AG からのエキスパート トレーニングを利用してすべてのプロジェクトを成功させましょう。

アカウントをお持ちでない場合は、お客様またはパートナーとしてご登録ください。